



教員が研究の楽しさを語る

第237回(11/12)

川久保友超先生推薦 ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

多変量解析入門：線形から非線形へ

著者：小西貞則著

出版：岩波書店，2010.1

コメント：本講演で述べる小地域推定を始め，多くの統計モデルは多変量解析と呼ばれる手法の1つとしてみなすことができます。多変量解析の方法論を学習すると，様々な応用分野において共通の統計手法が用いられていることに気づけるはずです。本書は，普遍教育レベルの微分積分・線形代数・統計学の知識があれば読むことができ，多変量解析のアイデアと数理的な基礎を学習できます。



Book2

Small area estimation 2nd ed

著者：.N.K. Rao and Isabel Molina

出版：John Wiley, c2015

コメント：小地域推定の分野をリードし続けてきた研究者による著書です。小地域推定に用いられる統計手法の理論と，官庁統計をはじめとする応用例がまとめられています。

